

平成26年度予算見積調書

課室名：会計課
 担当名：予算係
 内線：2234

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B10	警察署冷暖房設備改修費			一般会計	警察費	警察管理費	警察施設費	警察施設維持管理費		
事業期間	平成18年度～	根拠法令	警察法				戦略項目			
							分野施策			
1 事業概要 警察署庁舎は1年365日、閉庁することなく県民の安全安心の拠点となっている。このため、警察署庁舎の設備等が不具合により緊急に停止することは、あらゆる面で県民に悪影響を与えることになる。 警察署の冷暖房設備は、耐用年数を超過して使用しており、劣化により種々の故障が発生している。また、メーカーによる修理対応も経年により対応が困難となってきたことから、計画的な更新整備を推進する。 (1) 冷暖房設備更新 85,685千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 冷暖房設備更新(秩父警察署(22年経過)) 85,685千円 (2) 事業計画 【冷暖房設備の更新整備】 ア 平成27年度 幸手警察署(21年経過) イ 平成28年度 熊谷警察署(第1年次)(21年経過)、浦和西警察署(20年経過) ウ 平成29年度 熊谷警察署(第2年次)(22年経過) エ 平成30年度 川越警察署(第1年次)(21年経過) (3) 事業効果 警察署に來署された県民へのサービス、警察署勤務員の執務環境及び被留置者の処遇維持、並びに各種警察システムの効率的運転を図ることができる。 また、省エネ機器へ更新することにより、光熱水費の削減及び環境負荷の低減が可能となる。 【事業実績】 ・平成18年度 浦和警察署(第1年次)、春日部警察署、越谷警察署 ・平成19年度 浦和警察署(第2年次)、川口警察署(第1年次) ・平成20年度 川口警察署(第2年次)、大宮西警察署、 ・平成21年度 新座警察署、狭山警察署、小鹿野警察署 ・平成22年度 加須警察署 ・平成23年度 久喜警察署 ・平成24年度 深谷警察署 ・平成25年度 鴻巣警察署						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 (1) 地方債の充当率 90% (2) 交付税措置 元利償還金について、その30%を基準財政需要額に算入										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
		県債								
決定額	85,685	85,000						685	2,285	
前年額	83,400	83,000						400		